

令和2年2月1日(土) 発行



# 商大附高だより

編集 高崎商科大学附属高等学校父母の会  
〒370-0803 高崎市大橋町237-1 TEL (027) 322-2827

高崎商科大学附属高等学校

## 第2回スポーツ祭 開催

2019.10.3(Thu)～10.4(Fri) in 高崎アリーナ

スローガン

Youたちの魂奮わせ 戦え 戦士達



第85号

2020・2

## 挨拶



父母の会会長  
小野里 誠

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、御家族と共に健やかに新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。また、日頃より父会の会の活動にご理解、ご協力をいただきましたまして大変ありがとうございます。

今年度は二年に一度のスポーツ祭が高崎アリーナで行われました。クラス対抗ドッジボールの試合では、円陣を組んで試合を始めるなど、クラスの一体感や会場全体の盛り上がりを感じる事ができました。父母の会の行事としましては、学年学級懇談会やマナーアツプ運動等、たくさんの皆様にご協力をいただきながら一年間の行事を無事終えようとしています。至らない会長でしたが、会員の皆様、役員の皆様、教職員の皆様に助け

られ、この大役を努めさせていただくことができました。あらためまして心より感謝申し上げます。

一年生にとっては、高校生活最初の一年がまもなく終わろうとしています。新しい環境には慣れたでしょうか。二年生にとっては、早くも高校生活最後の一年を迎える時期となり、卒業後の進路を具体的に考える時期となります。そして三年生は、すでに進路が決まっている人、最後の追い込みで頑張っている人など様々かと思えますが、まもなく卒業を迎えます。卒業後も、商大附高で学んだ「親愛・礼節・整美」の精神を忘れずに行動し、失敗を恐れずにまずは勇気を持って一歩を踏み出し、様々なことにチャレンジして行ってほしいと思います。

今年度は東京オリンピック・パラリンピック等明るい話題が多い年になると思われれます。今後も「チーム商大附」の一員として微力ながら明るい活動の応援をしていきたいと思えます。

最後になりましたが、皆様のご多幸とご活躍、そして商大附高の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## 挨拶



校長  
高橋 洋一

新年あけましておめでとうございます。二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック・イヤーを迎えました。父母の会会員の皆様には、平素より本校の教育にご理解とご協力をくださりまして、心より感謝申し上げます。今年の干支は、子年であります。ネズミは繁殖力があり、子孫繁栄につながるという言葉もあり、「子年は繁栄」という格言もあるそうです。それ

にあやかり今年度は本校の志願者増、入学者増につながり、さらに生徒の活躍を得て、ひいては本校の発展、繁栄につながることを切に願う次第です。

まず、最初に昨年の反省として申し上げます。昨年の十月末から十一月にかけて本校教員の不祥事が相次いだことです。生徒の「安全」「安心」が脅

かされたことは、誠に残念なことであり、管理職として、責任を感じております。今後は、このようなことを繰り返すことのないよう、教職員一人一人が、教員としての自覚と責任を再認識すると共に、「大切な生徒を、お預かりし、守り、育てる」という教育の原点に立ち返って、教員としての職責を果たし、学校の信頼回復に努めてゆく決意であることを、申し上げます。

さて、昨年の二学期をふりかえってみますと、最大の学校行事は、何と言ってもスポーツ祭でした。スポーツ祭は、高崎アリーナにて、天候に影響されずに、十月三日、四日の二日間、つつがなく、無事に実施することができました。今回のスポーツ祭のスローガンは「You達の魂奮わせ戦え、戦士達」でありましたが、併せて校訓の実践をお願いすると共に、使い方のマナーを守ったスポーツ祭であることもお願いしました。高崎アリーナの使用は今回が二度目でしたが、生徒の皆さんが、先生方の話をよく聞き、使い方のマナーを守って使っていただきました。スポーツ祭は生徒一人一人がお揃

いのクラスTシャツを着て参加したり応援したりして大いに盛り上がりました。保護者の観客も二日間約六百名が生徒の競技を見て楽しんでいました。生徒皆が真剣に積極的に参加し応援できていたならば、そして、高校時代の二〇一九年秋の、自分にはかない思い出となったならば、それは正にスポーツ祭のスローガンである「You達の魂奮わせ戦え、戦士達」につながったと言えるでしょう。

また、部活動関係では、九月に行われた国体に、空手道部、アーチェリー部、フェンシング部が出場し頑張ってくれました。さらに空手道部とフェンシング部は十二月の全日本選手権大会にも出場しました。この大会は高校生が大学生や一般社会人に加わった国内では最もレベルの高い大会でありましたが、空手道では、個人組手の部で、関塚佳代さんが、全国第五位の素晴らしい結果を残してくれました。群馬県の高校生が入賞したのは、久々であるとのこと、快挙を成し遂げたといっても過言ではありません。元気をなくしている学校全体に、一条の光をもた

らしてくれたように思います。「スポーツの力」を感じた次第です。

次に紹介したいのが「文化の力」です。十月二日に行われた「芸術鑑賞」では、和太鼓と津軽三味線、日本民謡がコラボして、大変楽しい芸術鑑賞になったようです。日本の伝統文化を、見直すことができたのではないのでしょうか。また、十一月二十四日には、本校吹奏楽部の第三十四回定期演奏会が、群馬音楽センターで行われ、昨年より百名以上も多くの来場者があり、まさに舞台と観客が一体となつて、心温まるコンサートになっていたように思います。暖かい拍手が心にしみるコンサートでした。

次に、本校の新しい教育内容の取組について取り上げたいと思います。本校はこの一年間、ユネスコスクール加盟にむけてチャレンジ期間を過ごし、これまでさまざまな取り組みを行ってまいりましたが、その取組の結果を「国際教育ESD推進部会」がまとめ、十二月十一日、ユネスコスクールの指導担当に当たる宮城教育大学へ提出致しました。昨年の六月十七日には、同大学の見上一幸名誉教授にお越しいただき、職員全体に

対してユネスコスクールについてのお話と加盟に向けて助言をいただきました。それを受けて、本校では「総合的な探究の時間」を始めとして、授業や学校行事において、これまでの教育内容をふまえて、特に次の三つの教育活動の軸を定めることとしました。それらは、①国際理解教育 ②環境教育 ③世界遺産・地域の文化財等に関する教育であります。

まず、国際理解教育では、「修学旅行」「海外研修」「ベトナムSP」「エンパワーメントプログラム」などが該当します。特に、九月下旬の「インターナショナルウィーク」期間中に行われた講演会、授業、発表では、「多文化共生」をテーマとして世界に目を向けて、考えて得た「学び」が報告されたことは、画期的な出来事となりました。また、環境教育では「ごみの分別」や「仮設住宅訪問」、「アキションin福島」での取り組みがあげられます。また世界遺産・地域の文化財保護に関する教育では、これまでに社会部が中心となつて群馬の世界遺産の富岡製糸場や世界記憶遺産の上野三碑について調べ、校内展示をし、一般生徒の

目に触れる機会を設けてきました。さらには今年、高崎市教育委員会主催の「上野三碑かるた」読み札募集に四百名以上が応募し、本校からは三枚の読み札が採用されました。①「空にそびえる国分寺七重塔」②「ユネスコの世界の記憶上野三碑」③「母父へ想いを刻む山上碑」であります。三つ目の読み札は、恥ずかしながら私の作であります。さらに、十一月十一日に、高崎商科大学の熊倉教授による『ESD講演会・群馬の歴史と文化を日本史・世界史の視点で見つめよう』世界遺産「富岡製糸場と絹遺産群」と世界の記憶「上野三碑」を例として、が開催され、参加者の一人一人が、地元群馬の歴史と文化を見直す機会となりました。これからもESDの取組が継続しますが、最終的に正式にユネスコスクールへの加盟が果たせますことを願っております。

さて、昨年も国内ではSNSがきっかけとなった「連れ去り」事件がいくつか発生しました。生徒には自分だけは大丈夫と過信することなく、決して危険なことには近づかないようお話しさせていただいております。ネットで知り合っ



た人と会うことで命を危険にさらすことがありますので、絶対に避けさせていただきたい。お子さんに何か悩み事があれば、ネットで知り合った人ではなく、自分の身近な人に相談をお願い致します。また、各家庭でもスマホの使い方のルールを決めて、ご指導ください。学校と家庭が同じ方向を向いて見守っていれば、必ずやお子さんを危険から守ることにつながるものと信じます。

最後になりますが、父母の会会員の皆様には、どうぞ、引き続き本校の教育にご理解とご協力をくださいますようお願い申し上げますと共に、皆様一人一人のご健勝とご多幸、ご活躍を祈念申し上げます、令和二年、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 本部役員挨拶

### 「今年をふり返って」

副会長 古井戸 克司

新年明けましておめでとうございます。今年度は、学校・父母の

会、そして、すべての生徒にとって、自分の生き方を見つめ直す一年であったと思います。時代は、平成から令和と移り、世の中は目まぐるしく動いています。そんな中で生徒は、しっかりと目標を持って学校生活を送るのか、また学校、父母の会としては、どのように生徒と関わっていくのか問われました。すべての生徒、学校関係者の思いは、生徒の学校生活が、友情と信頼関係を築いていく場でありたいと感じているのではないのでしょうか。今一度、立ち止まりあらたな商大附高を創っていくために、学校、父母の会のみならずと残された期間、活動していければと思います。最後に、皆様のご多幸と商大附高の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。

副会長 細谷 武司

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。早いものでもうすぐ今年度が終わろうとしています。会員の皆様、そして教職員の皆様のご協力のもとなんとか無事一年間副会長としての役を

終えようとしております。

父母の会の活動としては、総会学級懇談会、私学見学会等、いろいろな行事に参加させていただきましたが、特に印象に残っているのは、群馬県高P連総会です。役員等が一堂に会する規模に圧倒されました。

今年度も残り僅かとなりました。残された行事にも積極的に参加させていただき、ご協力させていただきたいと思えます。皆様のご多幸と商大附高の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。

副会長 若林 啓友

皆さま健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。会員の皆さまにおかれましてはお健やかに新年を迎えられ、志を新たにすでにご始動されていらつしやる事と拝察致します。

一年を振り返って思う事は私自身高校の本部役員は初めての事でしたが、会員の皆様、教職員、そして事務局の皆様のご協力のもと何とか無事に一年間役員として終える事が出来、感謝しております。父母の会の活動としては、総会、学級懇談会、私学見学会、マ

ナーアップ運動等に参加し、貴重な経験をさせて頂き有難うございました。

結びに、商大附高の益々の発展と皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

書記 笠原 美穂

謹んで新年をお祝い申し上げます。早いもので役員を仰せつかって三年が過ぎようとしています。今年度も学校見学会や県高P連総会など、いくつかの行事に参加させて頂きました。なかでもPTA指導者研修会では小説「あん」の作者であるドリアン助川先生の講演で、ハンセン病患者の方々への偏見の目や隔離について聞き、つい最近まであった事を知り、本当に驚き、悲しくなりましたが、貴重なお話を聞けた事に感謝しております。

残りわずかとなりましたが親子共々悔いのない様に毎日を楽しみ一緒に笑顔で卒業したいと思っております。

最後になりましたが、皆様のご多幸と商大附高の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。

書記 平澤維久

今年を振り返ってみると色々な行事がありました。その中でも六月に行われた群馬県高等学校PTA連合総会は印象に残っています。各学校のPTA役員が集まり、また私立高校の役員だけが集まる場もあり、各高校の特色や考えなどを発表し大変貴重な経験になりました。次に記念講演として「天氣の達人から見た異常気象と気象災害への備え」気象予報士天達武史氏による講演会がありました。自身が気象予報士になるまでの苦労話、カミナリが来た時の対処方法、夕方とは何時頃のことを言うのか、降水確率五十パーセントとはどういうことなのかなど普段理解しているようでわからなかったことを改めて聞き、とても楽しく勉強になりました。これも役員になったからこそその経験で感謝しております。

会計 平井 薫

新年明けましておめでとうございます。PTAの皆様、役員の皆様、先生方のお力添えがありまして、役員を務めさせて頂きました事に感謝いたします。一年をふり返りますと、体育祭、各部活動行事等、子ども達は忙しく活発な日々を過ごしていたと思います。また、今年は、楽しい中にも、背筋を正して、自分の姿勢をしっかり保ち内外に臨む事の大切さを親も痛み感じた年でもありました。

今後有意義な学校生活を送れるよう、先生、役員の皆様に微力ながら協力させて頂き、前向きに、取り組んでゆきたいと思っています。

今年度もあとわずかと残りですが、各行事において会員の皆様のご協力をいただき、大変お世話になりました。六月の懇談会におきましては、生徒の進路や将来について、校長先生をはじめ、先生方の熱心な指導を、知ることができました。進

会計 茂木 幸恵

高校生活を間もなく終えようとしている今、その胸中にどんな感慨を抱いていますか。高校の三年間は、心が大きく成長して自己が確立していくのともにも行動の範囲も広がるなど、人生のなかでも大きな成長の時期です。同時に、そうした成長の途上であるが故に、親の目からは不安定で、危うく見えることもありました。

最後にりましたが、子ども達の希望に満ちた未来と商大附高の益々の発展、皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

三年生保護者より

旅立つ我が子へのメッセージ



青柳 樹

今までは違った種類の困難に出会うこともあるでしょうが、どんな経験も人の成長にとって決して無駄にはなりません。商大附での成長を糧に、さらに多くの経験を積み重ね、自らの道を切り拓いていってください。

卒業おめでとうございます。三年間色々な事がありましたね。諦めてしまった事、新しく始めた事、頑張った事、後悔している事、楽しかった事、嬉しかった事、目標達成できた事、決して平坦な道で

霞 由美子

卒業後は、新たな段階の道に進

はなかったと思います。よく貴方は躓き、私達は心配したり、時に激しく衝突しましたね。でも家族、そして先生や友達が励まし支えてくれたから、貴方はここまで進んでこられたのです。

四月からは、将来の目標に向う新たな道がスタートします。長く険しい道です。常に努力を惜しまず、後悔のないよう前を向き、しっかり進んでいって下さい。そして貴方も、皆を励まし支えられる人になって下さい。

お世話になった先生、友達、本当に有難う御座いました。親子共々、感謝の気持ちでいっぱいです。

### 高橋琢己

卒業おめでとうございます。

高校へ入学してから三年間は長いようであつたという間に過ぎたのではないのでしょうか？最初は友達が出来るか心配していたようですが、今では多くの信頼できる友達も出来、楽しい高校生活が送れたのではないかと思います。

高校三年間はもちろん小学校、中学校と合わせて十二年間、共働きの両親のことを気づかい、手洗いうがいを日課として病気・怪我

をすることなく学校を一日も休まなかったことは、親として誇りに思うと同時に立派であつたと関心しています。

高校卒業後の次ステージでも十二年間皆勤を達成したことを忘れずに、目標達成に向けてステップアップしてもらいたいと思います。次のステージでは、多くの困難に直面する場面があるかも知れませんが、高校での三年間を思い出し、困難も必ず乗り越えて下さい。また今まで支えてもらったすべての皆様に感謝するとともに、どんなことにも積極的に挑戦して欲しいと思います。親として陰からではありませんが応援して行きます。最後になりましたが、三年間ご指導頂きました先生方、学校関係者の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

### 問々田 美華

小学校一年生からバレーを始め早いもので十二年。あつという間でした。私に一切弱音を吐くこともなく、その時々の夢や目標を叶えてきたあなただけでした。それは春高のオレんジョートに立つこ

と。色々なプレッシャーと戦っていたことをあとから知りました。商大バレー部に入部するまで、コートの中では笑顔を見せなかったあ

なたが、最後の最後まで諦めず、仲間を声をかけ、笑顔でプレーしている姿を見て涙が出ました。結果は思い描いていたものとは違っていたけれど、色々な経験をさせてもらった部活動は、私にとっても、あなたにとっても貴重な時間になりましたね。ここに来るまでの間沢山の人が支えてもらったことを忘れないで下さい。夜遅くても駅までお迎えにきてくれたお姉ちゃん、朝早くても駅まで送ってくれたお兄ちゃん。友達、学校の先生。全ての人に感謝し、今まで学んできたことを生かし、大人に成長していく姿を応援しています。私はあなたのファンでした。これからもあなたのファンでいさせてください。卒業おめでとう。

### 津久井 徳之

卒業おめでとう。  
三年間、本当に頑張ったね。  
入学直後は、戸惑いもあったと思うけれど、クラスの仲間や野球部の先輩後輩達のおかげで立派に

成長出来たと思います。  
部活動でも三年間、本当に良く頑張ったね。

怪我で離脱した時も熱心に通い続け、行動していた姿に感動しました。毎朝送迎時には、色々な話をしたり泣いたり泣いたりもあつたね。それも全て成長する為に必要な時間だったと思うよ。

城南球場で行われた引退試合、グラウンドで躍動する君はとても輝いていました。学校一丸で挑んだ最後の夏大では強豪校にも勝つ事が出来たね。君が叩いた大太鼓のリズムは一生涯忘れません。

これからも商大附で学んだ事を糧に更に成長して欲しいと願っています。

結びに、今までお世話になった教職員の皆様に感謝し、更なるご活躍を祈念致します。

三年間、有意義な時間をありがとうございました。

### 乾 さおり

早いもので三年!!高校生活も終わり?と思うのが今の心境です。父母にとっては、あつと言う間の三年間でした。三年前、自分で考え悩み決めた商大附への入学。そ

して、商大野球部。自分が選手として『甲子園』を目指したい!!と  
言う強い気持ちでした。親として貴方の決めた道を応援させて貰いました。母として心配な時もありましたが、商大附に入学したからこそ出来た仲間!!その仲間に勇気や元気を貰い、仲間と一緒に諦めず信念を持ち前に進む事の大切さを学び、その思いを世代へ繋げる事の大切さを知りましたね。きつ

とこの学びは貴方の財産になりませぬ。この先、沢山の壁にぶつかつた時にこの財産を思い出して下さい。そして、両親は常に貴方の良き理解者であり味方である事を忘れないで下さいね。ぶれる事なく自分の夢へと進む事を願い見守っています。先生方には未熟な息子を大きく成長させて頂き、心から感謝しております。又野球部保護者として、商大附の皆様には沢山の声援を頂いた事を心より感謝致します。

卒業おめでとう。

齋藤 雅

小学校入学から学校だけは休まず通つてと言いつつ一年、二年...「めんどくさい、休みたい」

と言いつつ十二年間無欠席が達成できそうです。休んだ事がないから休む事に憧れがあったみたいですが、難しい目標に向かう姿勢はこれからの大学生活の後の人生で活かされると思います。いつかそれが解る時がきたら嬉し

いです。それから中学卒業時の部活のお別れ会の時、感謝の言葉を伝える子供たちに保護者が贈った言葉を覚えていませんか?

「楽しませてもらった親もみんなに感謝している。最後は、ありがと」とい言葉でお別れしましょう。」

とても素敵な贈る言葉でした。感謝の気持ちを持ち、それを伝えることを忘れないで下さい。

卒業おめでとう!  
そしてありがと!!

岡田 将彰

卒業おめでとう。  
学校生活は楽しかったですか。

小学校から一日も休むことなく頑張りましたね。四人きょうだいの末っ子でもあり、私達父母にとっても子育てに余裕があると思っていれば、環境の変化もあり高校に進学してからは、葛藤の日々でも

ありました。希望どおりに商大の空手道部に入り、辛抱強く頑張ったね。自分の出来る仕事・与えられた役割など、最後までやりとげるあなたの後ろ姿をいつも見守っていました。本当にお疲れ様でした。

また進路のことでは、夏休みに親子三人で名古屋方面に行き、短い四日間ではありましたが、初めて三人だけで過ごした日でもあり、お互いに生涯忘れぬ日にもなりましたね。その時に感じたこと、人との出会いを忘れずにこれからの人生を歩んで下さい。家族はいつでも応援しています。

『人との出会いを大切に、感謝の気持ちを忘れずに』(父)

『自分らしく』(母)

最後になりますが、三人の子供(娘・息子)がたくさんの先生方に愛情あるご指導をいただき心より感謝を致します。本当にたくさんの感動をありがとうございました。

卒業おめでとう。  
あつという間の三年間。本当によく頑張りましたね。

桂川 淳

小学校一年生からずっと続けてきた野球を、初めて自分から辞めたいと言ったときは本当にショックでした。でも何とか最後までやり遂げましたね。その頑張りに拍

手を送ります。この三年間で色々なことを学び、色々な人と出会ってきました。それらは全てあなたの宝物になるはずです。その宝物を大切にしてください。

これから社会に出ると嫌な事や辛い事ぶつかるとは思いますが、たとえ結果が思うようにならなかつたとしても失敗から学ぶこともあります。失敗を恐れず逃げずに向かって行つて下さい。

最後になりますが、長男の時から長きに亘り、親子共々お世話になりました先生方、学校関係の皆様方に心より感謝いたします。

湯浅 ひろみ

入学してすぐ、生徒会に立候補すると聞いた時は、驚きと同時にきちんと役目を果たすことができると、心配もありましたが、文化祭や体育祭等の学校行事の準備で、毎日遅くまで学校に残り、生徒会の仲間たちと一生懸命に取り組む姿を見て、頑張っているなと感心しました。

友達も沢山でできましたね。友達

友達は沢山でできましたね。友達



令和元年度 父母の会年間行事

月	日	曜日	事業内容(会場等)
4	9	火	入学式(群馬音楽センター)
	10	金	本部役員会
5	18	土	令和元年度総会・本部役員引継ぎ会(魚仲)
	24	金	高崎地区PTA会長及び管理職歓迎会(エテルナ高崎)
	30	木	県私立中学高等学校保護者会連合会総会(ラシーネ)
6	7・8	金・土	県高P連総会(一泊:伊香保 ホテル「天坊」)
	14	金	第1回マナーアップ運動
	29	土	3年学年学級懇談会、役員反省会
	30	日	2年学年学級懇談会、役員反省会
7	7	日	1年学年学級懇談会
	13	土	欠席者対象学年学級懇談会
8	16	金	後援会合同夏季懇親会(ヴィラ・デ・マリアージュ)
9	13	金	第2回マナーアップ運動
10	11	金	県私立小・中・高保護者会連合会理事会・学校見学会(新島学園)
			西毛地区高P連指導者研究集会(サンピア高崎)
11	13	水	私学振興全国大会(ホテルメルパルク東京)
	14	木	第3回マナーアップ運動
	15	金	県高P連指導者研究集会(前橋テルサ)
1	17	金	後援会・同窓役員合同新年会(高崎モノリス)
	21	火	平成30年度群馬県私学振興大会(ラシーネ)
2	7	金	3年学年学級役員反省会(ヴィラ・デ・マリアージュ)
	14	金	県私立小・中・高保護者会連合会理事会・学校見学会(健大高崎)
3	2	月	第71回卒業式(群馬音楽センター)
	13	金	1・2年学年学級役員合同反省会(ヴィラ・デ・マリアージュ)

と過ごした日々や生徒会活動、勉強など、この三年間で経験したすべてがあなたの大切な財産です。いつも感謝の気持ちを忘れずに、これからもその経験を活かし、自分に自信を持って、あなたらしく将来の夢に向かって頑張ってください。応援しています。

卒業おめでとうございます。高校生活三年間は勉強に部活に一生懸命頑張りを充実していたと思います。特に部活(硬式野球部)では朝早くから夜まで休むことなく続けることができたので、今後

大島 昭一

の人生に良い経験になると思いますが、私は子供に時間管理を身に付けるため電車通学をさせたかったので、遅刻する事無く通えたので、今後の人生に良い経験になると思っています。修学旅行は九州の高級ホテルに泊まれてディナーを楽しん

で、体育祭では出来立ての高崎アリーナを体験できて楽しい思い出ができたと思います。高校三年間お世話になった先生方や部活の指導者に感謝し、高校生活で得たことに自信をもって歩んでほしいと思います。

令和元年度 群馬県高校学校指導者研修会に参加して

令和元年十一月十五日 記念講演会講師・ドリアン助川氏

古井戸 克司

今回は記念講演のみの参加でした。「私たちはなぜ生まれてきたのか?小説「あん」でハンセン病快復者の人生を描いた意味」講師のドリアン助川氏の講演は父母の会はもちろん生徒たちにも聞いてもらいたい内容でありました。

人生の中で、ときどきの人との出会いにより、その後の生き方が大きく変わったこと、そして、ハンセン病に対して、自分がいかに無知であったことのある種の罪悪感を持ちました。

群馬県内にも草津町にある国立療養所栗生楽泉園の重監房資料館を訪ねてみたいと思いました。

笠原 美穂

ドリアン助川先生の講演では映画「あん」に出演されていた樹木希林さんとの楽しいお話をたくさん聞き、改めて希林さんの素晴らしい人柄を感じる事ができました。ハンセン病という以前は偏見の目が向けられていた病气。患者を一般社会から隔離するという悲しい事がほんの二十年ほど前まであった事。色々と驚かされました。先生のお話を聞き「あん」を改めて読みたくなりました。

茂木 幸恵

群馬県内高校、県立利根実業高校、県立前橋高校、県立高崎東高



校、県立桐生工業高校、この四校の研究協議で各学校紹介、PTA活動についての発表がありました。各高校それぞれいろいろな取組みをしていました。

記念講演ではドリアン助川氏。大学卒業後、様々な活動をして、ハンセン病快復者の人生を描いた映画「あん」に至った意味。興味深く聞き入りました。

進路指導部より

【進学状況】

今年度の12月時点での入試結果は、国公立大学のAO・公募推薦での合格者が10名でした。その内訳は、群馬大学3名、群馬県立女子大学2名、群馬県立県民健康科学大学2名、高崎経済大学1名、都留文科大学1名、公立諏訪東京理科大学1名となっています。昨年度の14名からは減少しましたが、今年度は特別進学選抜コースに国公立大学一般受験者が多いことが原因として考えられます。群馬大学医学部保健学科に合格者が出たこと(特別進学選抜コース理系)、

県民健康科学大学看護学部にも複数推薦合格者が出たこと(特別進学選抜コース・特別進学コース理系)、久しぶりに都留文科大学に合格者が出たこと(特別進学国際コース)などが、主なトピックとして挙げられます。国公立大進学希望者は、2月25日(国公立大前期試験)から本番に向けて計画的かつ地道に努力を続け、一人でも多くの生徒が合格の栄冠を勝ち取ってくれることを祈っています。

一方、私立大学は148名、短期大学は51名、専門学校は144名が、現時点で合格しています。昨年度と比較しますと、短期大学合格者は若干の増加にとどまりましたが、私立大学合格者が100名から大幅に増加し、専門学校合格者も114名から大幅に増加しています。昨年度に比べ在籍が100名以上多いことが一番の原因でようですが、次年度からの大学入試改革を見据え、安定志向に走ったという面も否定できないでしょう。

また、高崎商科大学・短期大学のI期推薦(専願の内部推薦)が11月に行われ、大学22名(会計学科7名 経営学科15名)・短期大学部17名の、計39名が合格しま

令和元年度 進路希望調査 (進学志望)

Table with columns for 1st, 2nd, and 3rd year students, categorized by faculty (Arts, Science) and department. Includes sub-columns for University, Short University, and Specialized University.

した。昨年度が、大学9名・短期大学部20名の計29名でしたから、短大部は微減したものの、大学が大幅に増加するという結果になっています。特に会計学科では7人中5人がI種特待生に該当するなど、優秀な生徒が数多く内部進学することになりました。

合格内定者は、大学等、進路先からの課題等に前向きに取り組みとともに、4月までの時間を有効に活用し、高等教育を受けるための準備をしてほしいと思います。2020年度からの「大学入学共通テスト」導入をはじめとする教育改革は、すでに始まっています。

す。ところが、その大きな柱であったはずの「英語外部試験」導入は延期され、「共通テスト」における国語・数学の記述試験も見送られてしまいました。また、AOや指定校推薦でも、小論文等を課す大学も増加しています。昨年度から鳴り物入りで始まったJAPANEePortfolioも、活用する大学が11校から30校へと激減してしまいました(2019年12月13日現在)。

このように、不確定で見通しの悪い現代にこそ必要とされるのが、全ての教科の基礎となる「国語力」と、情報分析能力です。授業や日々の勉学を通じて国語力を磨き、年々変化し複雑化する受験情報を収集・分析し、来るべき受験に備えていただきたいと思えます。「彼を知り己を知れば百戦殆うからず。(知彼知己、百戦不殆。)」の精神で、進路実現に向け努力することを望みます。

(進学指導主事・深澤 功)

### 【就職状況】

群馬県労働局では、令和元年9月末現在における今春の高校新卒

者の求人、求職内定状況をとりまとめました。求人倍率は、前年同期(2・75倍)を0・14ポイント上回る2・89倍となり平成7年3月卒業者以降、最も高い水準になりました。産業別に見てもほとんどの産業で増加しています。求人数は、前年同期(8・980人)に比べ2・6%増の9・212人となり、求職者数は前年同期(3・264人)に比べ2・4%減少の3・187人となりました。

ところで、高崎管内の就職希望者数は10月末時点で、495人、内定者数409人、求人倍率4・36倍、内定率82・6%となっています。

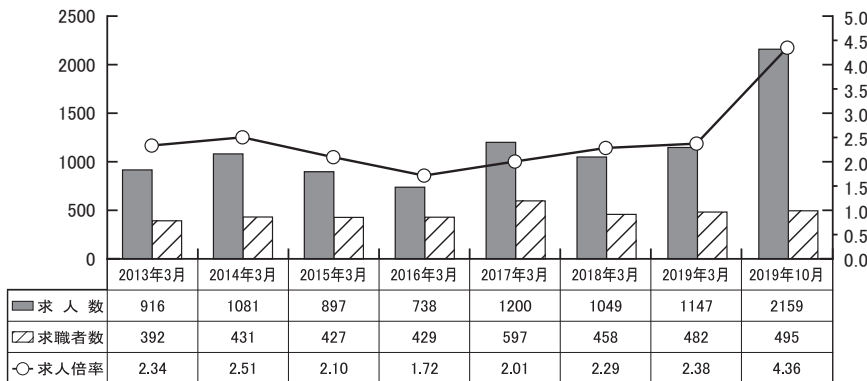
求人票は7月1日以降学校に配布されますが、昨年同様、本校では9月に入っても途絶えることがありませんでした。その後9月16日以降から始まる就職試験に臨みましたが、今年は10月上旬時点で、受験者の半分近くが不採用という結果になりました。この生徒たちは、今年も「がんばれ高校生」が開催されないため、新たに学校に来る求人や、WEB検索、ハローワークに行き紹介してもらうなど、大変苦戦しました。11月に入ると

求人は少なくなりりましたが、約9割弱の生徒は内定をいただくことが出来ました。今年度は、欠席数が多い、成績が振るわない、コミュニケーション不足の生徒が何度も不合格となり、12月に入っても決まらないという生徒が数名出ているのは現実です。残念ながら年越しになるような状況が見えています。

そこで希望職種の変更、角度を変えての企業受験、ハローワークや人材センターに相談しアドバイスをもらうなど、多方面から指導したところ、内定につながるケースが出てきました。このまま全員が進路達成できるよう指導部としては努力して行きたいと思っています。

職種としては、高校生は製造業の求人が多いので一番多く、次にサービス、販売、今年には特に事務希望が多く出ましたが不採用のケースが多かったです。介護関係は募集が多く来ますが、希望が出ないのが現状です。自分に合った職種を探し、

求人数・求職者数  
求人倍率の推移  
(高崎管内)



さらに具体的な会社を選び出すことは決して簡単なことではありません。しかも決められた時間内に決断しなければならぬわけですから。そのためにも、就職指導部では、早い時期から就職希望者に具体的な内容の指導を行っていきたいと思っています。

高校生の就職の選考は一人一社制で、9月中旬から始まり、10月1日以降は一人二社までの応募が可能となります。しかし今年11月に入ると、先ほども述べましたが企業への募集は少なくなり12月の声を聞くと、さらに求人はいなくなり、売り手市場とは言われていますが、厳しくなってきたのが現実です。

就職するにあたって、迷ったり、どんな職種が自分に向いているのか悩んだりしている時は、是非、就職指導担当に來てもらえれば、必ず希望の企業が見つかるまでサポートしますし、同時に模擬面接、試験対策も指導します。どうぞ遠慮なく相談してください。

最後に、企業に採用されるためには、あらためて、言葉遣いや身だしなみなどを注意して欲しいと思います。また、体調管理、言葉

遣い、マナーや常識についても同様です。企業にとって一番重要視される「コミュニケーションの取り方」についても普段から身に付けておくことが、とても大切です。  
 (職業指導主事 水上 浩)

## 生活指導部より

— スマホ時代に求められる大人のしつけ —

『つぶやかない 文字にしない 面と向かって言えないことは』

〈私達のスマホ利用ルール〉

この標語は生徒会が決めたもので、毎年各教室に掲示してあるものです。現代人の生活に於いて、今やスマホは無くしてはならない物となってきました。キャッシュレスを推奨する流れもあり、今後更にその重要性は大きくなり、また初めて所持する年齢もより低年齢化し、小学生、幼児にまで広がっていく心配も拭えません。

一方、連日の様にSNSに端を発したトラブル・事件が報じられているのが現状です。スマホというハードが先走り、それを扱う人間のソフト面が追いつけないのではないのでしょうか。幼い頃より、家族や学校で道徳教育をし、心と体の成長のバランスを保ってきたのと同様に情報関連の教育もなさ

れるべきものだったのです。しかし、現状は子供よりも大人の方がスマホやSNSに四苦八苦し、生まれた時からスマホがあった子供達の方がSNSの世界にどっぷり漬かっているのです。

だからといって大人が手をこまねいているだけでは何の解決にもなりません。どんなに優れた機械や道具も、それを使う人間しだいで善にも悪にもなり得るという事を、大人が子供にきちんと教える事はできるはずですが。道徳教育がきちんとなされていけば、無駄な争いや戦争も含め、人道から外れたあらゆる悪を避けられるのではないのでしょうか。こういう時代だからこそ、大人が自信を持って子供にきちんとしたしつけをするこ

とが求められているのです。  
 (生徒指導主事 田沼稔夫)

## 保健指導部より 学校保健委員会開催報告



本校では、十五年前から年に一度「学校保健委員会」を開催しています。学校保健委員会とは、学校における様々な健康問題を研究協議し、生徒の健康づくりを学校・家庭・地域社会等で協力しながら推進する組織です。

今年度は十二月四日に開催し、『歯の健康について』～商大附生の歯みがきの状況～をテーマとしました。会には、各クラスの保健委員、生徒会本部役員、管理職や保健指導部等の関係職員、父母の会役員の方々に加え、指導・助言者として学校医、学校歯科医の先生方に

★アンケート結果……



- 朝の歯みがきと就寝前の歯みがきを毎日する人は 9 割近いが、学校で毎日歯みがきする人は 2 割未満であった
- 歯みがきを 5 分以上している人の割合は、就寝前が一番多かった
- 糸ようじやデンタルフロスを使用しない人が 5 割だった
- 歯周病や歯肉炎という言葉を知っている人は 9 割以上の人を知っていたが、どのような病気なのか理解している人は 6 割程度だった
- 受診できない理由は、『時間がない』『面倒くさい』『歯医者さんが嫌い(怖い)』であった
- 全校生徒のほぼ全員が、自分の歯は大切だと思っている

も出席していただきました。平日の昼間に関わらず、出席してくださった皆様には感謝申し上げます。当日は保健委員の代表者十一名が、本校の歯科健診の結果や受診率の状況、全校生徒に実施した歯みがきに関するアンケート結果、歯肉炎とはどのような疾患であるのかなどの発表を行いました。アンケート結果より、朝や就寝前の歯みがきはきちんとできている生徒が多いのですが、学校で昼休みに歯みがきしている生徒が少ないことがわかりました。また、全校生徒のほぼ全員が自分の歯は大切だと思っっています。しかし、思っ

t.s takasaki shodai  
**商大附高 Information**  
**Topic: 第2回スポーツ祭**



10月3日、4日に高崎アリーナで第2回スポーツ祭が行われました。スローガンは「You たちの魂奮わせ 戦え 戦士達」でした。

1日目はバレーボール・ドッチボールを行い、2日目にはチェアシュート・8人ボールリレー・フリースロー・長縄跳び・リング&ディスク・二人三脚が行われました。外ではできないような競技はとて盛り上がりました。そして、商大附高では数年振りとなる全校での全体写真は、思い出に残るものになりました。他にも、総合順位に加え、クラT賞などの副賞、入賞クラスには賞品としてお菓子が贈呈されました。このスポーツ祭を通して、クラスの仲もより一層深まりました。



ができていない生徒が多く、受診率も低いことから、思っいても行動できない生徒が多いことがわかりました。このような結果から、今後保健委員の生徒と一緒に、商大附生の歯みがき状況や受診率を改善し、体と心と口腔内が健康な学校にしていけるような取り組みを検討していきたいと思っいます。高校生は大人になる一歩手前の段階です。しかし、まだまだ子どもであり、保護者の方々の協力も必要ことが多いかと思っいます。健康課題の解決には、学校と家庭との連携が重要となります。今後も子どもたちが健やかに成長していけるよう、ご協力をお願いいたします。(養護教諭 中野温子)



## 平成30年度 決算について

学校法人 高崎商科大学

平成30年度決算につきましては、令和元年5月31日開催の理事会において承認され、同日開催の評議員会に報告されました。

現在、本法人の経営状態は、日本私立学校振興・共済事業団が示す「定量的な経営判断指標に基づく経営状態の区分」に照らし合わせた場合、昨年度に続き過去17年間「Aランクの状態」(正常状態)に位置しており、財政基盤は安定していると言えます。今後ともこの健全な経営状態を維持するよう、より魅力ある学園とするため教育研究内容の充実や施設設備の整備に引き続き努力して参ります。

なお、財務関係書類については情報公開を行っており、学校法人高崎商科大学ホームページ及び各設置学校内の所定の場所で閲覧することができます。

## ① 資金収支計算書の状況

資金収支計算書は、その年度の諸活動に対応する資金の収入と支出のほか、その年度内において現実に収納し、また支払った資金の収入と支出について、その期末を明らかにする書類です。

平成30年度の資金収支状況について、収入は前年度繰越支払資金の1,778,454千円を加え、合計で4,228,103千円となり、手数料収入、補助金収入、付随事業・収益事業収入及び前受金収入等で増加しましたが、学生

生徒等納付金収入等が減少したことで、予算に対しては36,462千円の減少となりました。

一方、支出については、人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出、施設関係支出及び設備関係支出等が減少したことで、翌年度繰越支払資金は予算に対し54,410千円増加して、1,611,529千円となり、昨年からは166,924千円の減少となりました。

## 資金収支計算書

(単位：円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	1,402,382,620	1,401,546,740	835,880
手数料収入	48,762,000	53,126,410	△ 4,364,410
寄付金収入	11,606,415	12,428,135	△ 821,720
補助金収入	716,367,000	736,376,237	△ 20,009,237
資産売却収入	100,000,000	100,000,000	0
付随事業・収益事業収入	28,010,000	28,382,438	△ 372,438
受取利息・配当金収入	19,470,000	19,664,729	△ 194,729
雑収入	55,324,000	60,134,479	△ 4,810,479
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	283,150,000	297,430,500	△ 14,280,500
その他の収入	72,940,857	73,484,362	△ 543,505
資金収入調整勘定	△ 251,902,000	△ 332,925,210	81,023,210
前年度繰越支払資金	1,778,454,278	1,778,454,278	
収入の部 合 計	4,264,565,170	4,228,103,098	36,462,072
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	1,311,152,930	1,305,664,614	5,488,316
教育研究経費支出	528,552,564	508,005,783	20,546,781
管理経費支出	145,900,508	138,342,349	7,558,159
借入金等利息支出	5,229,105	5,062,590	166,515
借入金等返済支出	91,090,000	91,090,000	0
施設関係支出	313,296,884	300,128,416	13,168,468
設備関係支出	53,068,747	50,561,622	2,507,125
資産運用支出	220,287,371	220,287,371	0
その他の支出	46,649,168	46,762,524	886,644
(予備費)	11,086,252		11,086,252
資金支出調整勘定	△ 18,866,966	△ 46,331,689	29,464,723
翌年度繰越支払資金	1,557,118,607	1,611,529,518	△ 54,410,911
支出の部 合 計	4,264,565,170	4,228,103,098	36,462,072

## ② 事業活動収支計算書の状況

事業活動収支計算書は、その年度の「教育活動」、「教育活動以外の経常的な活動」及び「前記二つ以外の活動」に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、基本金組入額を控除したその年度の諸活動に対応する全ての事業活動収入及び事業活動支出の均衡状態を明らかにして、学校法人の経営状況を把握するための書類です。

平成30年度の事業活動収入は、予算に対して31,129千円増の2,313,301千円、事業活動支出は予算に対して63,953千円減の2,225,617千円で、基本金組入前当年度収支差額は87,684千円の収入超過となりました。また、施設・設備の整備や育英基金等の基本金組入額

の合計が324,410千円となり、基本金組入後の当年度収支差額は236,726千円の支出超過となりました。

これにより、前年度繰越収支差額の167,204千円を加え、翌年度繰越収支差額は69,521千円の支出超過となりました。

また、単年度の収支状況の指標となる経常収支差額（＝経常収入（教育活動収入計＋教育活動外収入計）－経常支出（教育活動支出計＋教育活動外支出計））は、78,468千円の収入超過となり、経営判断指標となる経常収支差額比率（経常収支差額／経常収入）も「正常状態」の値となっています。

## 事業活動収支計算書

(単位：円)

科 目		予 算	決 算	差 異	
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金	1,402,382,620	1,401,546,740	835,880
		手数料	48,762,000	53,126,410	△ 4,364,410
		寄付金	11,216,415	12,232,157	△ 1,015,742
		経常費等補助金	688,369,000	708,251,237	△ 19,882,237
		付随事業収入	28,010,000	28,382,438	△ 372,438
	雑収入	55,324,000	60,663,679	△ 5,339,679	
	教育活動収入計	2,234,064,035	2,264,202,661	△ 30,138,626	
	支出の部	人件費	1,326,340,301	1,320,851,985	5,488,316
		教育研究経費	754,038,760	733,829,721	20,209,039
		管理経費	152,620,949	144,924,745	7,696,204
徴収不能額等		730,000	730,000	0	
教育活動支出計	2,233,730,010	2,200,336,451	33,393,559		
教育活動収支差額		334,025	63,866,210	△ 63,532,185	
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	19,470,000	19,664,729	△ 194,729
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	19,470,000	19,664,729	△ 194,729
	支出の部	借入金等利息	5,229,105	5,062,590	166,515
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	5,229,105	5,062,590	166,515
教育活動外収支差額		14,240,895	14,602,139	△ 361,244	
経常収支差額		14,574,920	78,468,349	△ 63,893,429	
特別収支	収入の部	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	28,638,000	29,434,372	△ 796,372
		特別収入計	28,638,000	29,434,372	△ 796,372
	支出の部	資産処分差額	20,218,136	20,218,136	0
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	20,218,136	20,218,136	0
特別収支差額		8,419,864	9,216,236	△ 796,372	
〔予備費〕		30,393,354		30,393,354	
基本金組入前当年度収支差額		△ 7,398,570	87,684,585	△ 95,083,155	
基本金組入額合計		△ 370,627,521	△ 324,410,611	△ 46,216,910	
当年度収支差額		△ 378,026,091	△ 236,726,026	△ 141,300,065	
前年度繰越収支差額		167,204,240	167,204,240	0	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 210,821,851	△ 69,521,786	△ 141,300,065	
事業活動収入計		2,282,172,035	2,313,301,762	△ 31,129,727	
事業活動支出計		2,289,570,605	2,225,617,177	63,953,428	

- ・ 教育活動収支は、教育研究活動に係る収入・支出を区分したものです。
- ・ 教育活動外収支は、経常的な収支の内、財務活動に係る収入・支出を区分したものです。
- ・ 特別収支は、資産の売却・処分、施設設備寄付金(含む現物寄付)、施設・設備に対する補助金等の臨時的な収入・支出を区分したものです。

## ③ 貸借対照表の状況

貸借対照表は、会計年度末における資産、負債、基本金及び繰越収支差額を把握し、学校法人の財政状態を表わす書類です。

平成30年度末の総資産は、前年度末に比較して62,216千円の増加となり、本年度末11,121,174千円となりました。

資産の部では、「有形固定資産」が大学・短大の体育館改修工事等や高校の並榎キャンパス武道館の新築工事等、幼稚園の園舎改修工事等で資産の増加があり、合計では前年度に比べ86,422千円の増加、「特定資産」が育英基金や周年事業資産、施設設備拡充資産等への増加により前年度に比べ120,287千円の増加、「その他の固定資産」がソフトウェアの増加により前年度に比べ10,813千円増加し、「固定資産」全体では、本年度末9,392,612千円となり、前年度より217,523千円増加しました。また、「流動資産」は、高校の新武道館建設に伴い現金預金等が減少したことから、本年度

末1,728,562千円となり、前年度に比べ155,307千円減少しました。

負債の部は、「固定負債」が875,636千円で、日本私立学校振興・共済事業団からの長期借入金が増加したことにより前年度に比べ70,296千円減少し、「流動負債」は474,779千円で、前年度に比べ44,828千円増加しました。この結果、総負債は、前年度末に比較して25,467千円の減少となり、本年度末1,350,415千円となりました。

また、純資産の部は、基本金が第1号、第3号の基本金で組入れが行われた結果、合計で9,840,280千円となり、前年度に比べ324,410千円増加しました。繰越収支差額は236,726千円減少し、前年度末の繰越収支差額167,204千円と合わせて、本年度末の繰越収支差額は69,521千円の支出超過となりました。

これらの結果、純資産の合計は9,770,759千円となり、対前年度で87,684千円増加しました。

## 貸借対照表

(単位：円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	9,392,612,638	9,175,088,657	217,523,981
有形固定資産	7,725,849,372	7,639,426,575	86,422,797
特定資産	384,464,322	264,176,951	120,287,371
その他の固定資産	1,282,298,944	1,271,485,131	10,813,813
流動資産	1,728,562,005	1,883,869,175	△ 155,307,170
資産の部 合計	11,121,174,643	11,058,957,832	62,216,811
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	875,636,183	945,932,856	△ 70,296,673
流動負債	474,779,304	429,950,405	44,828,899
負債の部 合計	1,350,415,487	1,375,883,261	△ 25,467,774
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	9,840,280,942	9,515,870,331	324,410,611
第1号基本金	9,629,344,311	9,305,933,700	323,410,611
第3号基本金	55,936,631	54,936,631	1,000,000
第4号基本金	155,000,000	155,000,000	0
繰越収支差額	△ 69,521,786	167,204,240	△ 236,726,026
純資産の部 合計	9,770,759,156	9,683,074,571	87,684,585
負債及び純資産の部 合計	11,121,174,643	11,058,957,832	62,216,811

## 編集後記

平成31年・令和元年・令和2年と3つの年号にわたった1年が終わります。

今年度後半の大きなニュースと言えば、ラグビーワールドカップにおける日本チームの活躍にほかなりません。激しく巨体をぶつけ合い、前進と後退を繰り返しながらボールをつなぎ、トライを目指すひたむきな姿に、だれもが感動し共に勝利に歓喜しました。また、予選リーグを全勝で通過し、見事に初のベスト8という輝かしい結果からは勇気と誇りをもらい、「One Team」精神からは、目標に向けて努力を惜しまないことや支え合うことのできる仲間の大切さを教えてもらいました。

本校でも、10月にスポーツ祭が行われました。様々な競技の中で、走って・打って・投げて・跳んで・叫んで・笑って、一生懸命で楽しそうにしている生

徒達の姿を見ていると、私も楽しく、たくさんの元気をもらいました。さらに、スポーツや芸術関連の大会やコンテストで、数多くの生徒が優秀な成績を収めてくれました。今年度4月から2学期末現在まででいただいた表彰状は316枚に上ります。これらの賞状1枚1枚がどれほど学校に元気を与えてくれたことでしょうか。これからも、まだまだこの数が増えるのを楽しみにしたいと思います。

最後になりますが、「商大附高だより85号」発行にあたり寄稿いただきました皆様及び編集員の皆様、ご協力いただき誠にありがとうございました。ありがとうございました。(大澤)

## 広報編集担当者

小見 宮子 (F2-3) 人見由紀子 (F2-4)  
宮川みずす (F2-6) 小倉ちはる (F2-8)  
内山 美 紀 (S2-1) 塩田真奈美 (S2-1)

## 2 学期以降県外大会出場(予定)部活動・結果報告



クラブ名	大会名(会場)	期日	成績
空手道部	第74回国民体育大会空手道競技 (茨城県牛久運動公園体育館)	9月28日 ~30日	少年女子組手個人戦 <b>出場</b> S3-3 關塚佳代
	第47回全日本空手道選手権大会 (7・8日 高崎アリーナ)	12月7日 ~8日	女子組手競技団体戦 <b>出場</b> S3-3 關塚佳代、F2-8 竹内海里、 F2-10 平井菜々実 女子個人組手 <b>5位</b> S3-3 關塚佳代
	令和元年度第28回関東高等学校 空手道選抜大会 (山梨県小瀬スポーツ公園武道館) 出場予定	令和2年 1月18日 ~19日	男子団体組手 <b>出場</b> 女子団体形 <b>北ブロック2位</b> 女子団体組手 <b>北ブロック3位</b> 女子個人形 <b>北ブロック3位</b> F2-9 高梨志帆 女子個人組手軽量級 <b>出場</b> F2-8 竹内海里、F1-2 小松香凛 女子個人組手中量級 <b>出場</b> F2-10 平井菜々実 女子個人組手重量級 <b>出場</b> F2-8 知久瑠璃子
アーチェリー部	関東高等学校アーチェリー選抜 大会 (東京都夢の島公園アーチェリー場)	11月16日 ~17日	男子個人 <b>17位</b> F3-11 平澤雅也、 <b>57位</b> F2-3 山内佑亮、 <b>出場</b> S3-1 山本傑 女子個人 <b>5位</b> F2-11 大島永遠、 <b>9位</b> F2-3 赤沼美咲、F3-9 羽鳥真菜、 <b>17位</b> F2-6 渡邊美咲、F2-11 丸茂千夏、 <b>33位</b> F3-6 布施遥香
	全国高等学校アーチェリー選抜 大会(静岡県掛川市) 出場予定	令和2年 3月25日 ~28日	女子個人 F2-3 赤沼美咲
フェンシング部	北関東フェンシング選手権大会 (沼田市民体育館)	8月17日 ~18日	女子個人フルーレ <b>4位</b> F3-12 岡田梨良 女子個人エペ <b>3位</b> F2-10 小林叶佳 男子団体フルーレ <b>4位</b> F3-11 長沼偉穂、F3-11 光井隆人、 F2-11 茂木廉苑、F2-7 大河原明 男子団体サーブル <b>3位</b> F3-11 長沼偉穂、F3-7 清水深利、 F2-11 茂木廉苑、F3-10 加来祐基 女子団体フルーレ <b>2位</b> F3-12 岡田梨良、F2-10 小林叶佳、 F2-9 加藤夕佳、F1-10 長谷川鈴華
	全日本フェンシング選手権個人戦 (駒沢体育館)	9月19日 ~21日	女子個人フルーレ <b>71位</b> F3-12 岡田梨良 女子個人エペ <b>69位</b> F2-10 小林叶佳
	国民体育大会 (茨城県アグリスタみとアリーナ)	10月4日 ~7日	少年男子 <b>7位</b> F3-11 長沼偉穂、F3-11 光井隆人 少年女子 <b>8位</b> F3-12 岡田梨良、F2-10 小林叶佳
	全日本フェンシング選手権団体戦 (鹿児島県垂水中央運動公園)	12月19日 ~21日	女子団体フルーレ <b>出場</b> F3-12 岡田梨良、F2-10 小林叶佳、 F2-9 加藤夕佳、F1-10 長谷川鈴華
	関東高等学校選抜フェンシング 大会(山の都アリーナ)	令和2年 1月18日 ~19日	女子団体エペ <b>出場</b> F2-10 小林叶佳、F2-9 加藤夕佳、 F1-10 長谷川鈴華、S1-1 田村彩花、 F1-9 三好珠愛
ペッパ アーツ部	第3回カラーガード・マーチング パーカッション全国大会	令和2年 2月2日	<b>カラーガード高校生部門 金賞</b> F3-3 坂口愛依莉、F3-6 牧口瑠夏、F3-6 山口雛里、F3-7 多胡葵、 F3-12 笠原香穂、F2-4 青山由衣、F2-4 岩井朱里、F2-5 平柳怜奈、 F2-5 方柔婷、F2-9 秋山夢叶、F2-10 武井詩歩、F2-10 高木美羽、 S2-1 田島奈波、S2-2 大竹由真、S2-2 丸岡玲菜、S2-2 宮崎優梨、 F1-5 茂木結芽、F1-6 永井莉子、F1-7 安藤怜奈、F1-7 小川真歩、 F1-7 金沢秀香、F1-9 豊島美翔、F1-9 永山香穂
バトント ワリング部	第54回バトントワリング関東 大会	11月9日	<b>高等学校の部 バトン編成 銀賞</b> F3-1 内田華凧、F3-5 新井菜月、F3-9 松本望来、F3-11 吉田愛理、 F3-12 入澤朱里、F3-12 若松さくら、S3-1 高橋玲香、 F2-4 中島千月、F2-4 人見莉珠、F2-5 高橋柚杏、F2-5 千明佳奈、 F2-11 佐々木叶音、F2-11 佐藤愛歌、F2-11 中島有彩、 F1-2 岡田陽菜、F1-3 石村瑚白、S1-1 坂本琉依
放送部	第17回関東地区放送コンクール (栃木県宇都宮)	令和2年 1月26日	<b>オーディオピクチャー部門</b> 出場者 F2-2 大窪菜々子、F1-1 小宮光生、F1-1 鈴木沙弥、 F1-1 手島愛郎、F1-1 小俣亘史 <b>アナウンス部門</b> F2-2 清水歩未